

暫定利用している事例①

●宮城県仙台市

都市計画道路事業の用地として取得したが、地元町内会の要望を踏まえ、事業着手までの間、防災倉庫敷地として利用



●坂戸市土地開発公社(埼玉県)

都市計画道路事業の用地として取得したが、事業着手までの間、駐輪場として利用



●草加市土地開発公社(埼玉県)

都市計画道路事業の用地及び代替地として取得したが、地元町内会の要望を踏まえ、事業着手までの間、グラウンドゴルフ場として利用



●富士見市土地開発公社(埼玉県)

都市計画道路事業の代替地として取得したが、代替地に供される見込みがないため、土地区画整理事務所として利用



暫定利用している事例②

●ふじみ野市土地開発公社(埼玉県)

都市計画道路事業の代替地として取得したが、代替地に供される見込みがないため、駐車場として利用



●東京都東村山市

都市計画道路事業の用地として取得したが、事業着手までの間、放置自転車の保管場所として利用



●東京都品川区

防災広場用地として取得したが、周辺の木造住宅密集地区の改善を検討しており、事業着手までの間、広場として利用



●川崎市土地開発公社(神奈川県)

都市計画道路事業の用地として取得したが、事業着手までの間、保育所施設として暫定利用



暫定利用している事例③

●岐阜県多治見市

道路事業の代替地として取得したが、代替地に供される見込みがないため、公園として利用



●愛知県名古屋市

都市計画道路事業の用地として取得したが、地元の地域団体から要望を踏まえ、事業着手までの間、学童保育所として利用



●静岡県沼津市

都市計画道路事業の代替地として取得したが、代替地に供される見込みがないため、市の資材置き場として利用



●愛知県瀬戸市

都市計画道路事業の用地として取得したが、事業着手までの間、市が実施するイベント会場として利用



暫定利用している事例④

●愛知県一宮市

国体のテニスコートの駐車場用地として取得し、国体開催後に、多目的広場(グラウンドゴルフ、ゲートボール等)として利用



●京都府長岡京市

都市計画道路事業の用地として取得したが、事業着手までの間、イベント時の駐車場として利用



●佐賀県白石町

多目的広場整備事業用地として取得したが、計画が中止となったため、地元商店街組合からの要望を踏まえ、地域活性化・地域防災拠点施設用地として利用



●兵庫県上郡町

維持管理費の削減を目的に先買い土地の草刈り等を地元自治会に行ってもらい、無償で使用することができる土地管理委託契約を締結



暫定利用している事例⑤

●東京都調布市

都市計画道路用地として取得し、事業着手までの間、市のシェアサイクル事業用地として利用



●国分寺市土地開発公社(東京都)

駅再整備の用地として取得したが、再取得までの間、臨時駐輪場として利用



●新潟県糸魚川市

都市計画道路事業用地として取得し、事業着手までの間、地元観光協会の職員駐車場として利用



●筑紫野市土地開発公社(福岡県)

都市計画道路事業の代替地として取得し、代替地として供するまでの間、市営保育所職員の駐車場として活用

